

今回の予算案は、扶助費などの義務的経費が54%を占める中でも「住むことに誇りを持ち、住んでよかつたと思えるまち川越」の実現を目指した、積極的な予算編成となっている。諸施策、並びに「行財政改革」に引き続き取り組みられることをお願いし、賛成討論とする。

【自由民主党】

一般会計予算の編成については、国の補正予算との調整や、地方創生関係事業の予算計上など、日程的にも余裕がない中で予算編成であったと聞いている。また、このような状況の中にあっても、一億総活躍社会の実現に向けて緊急に実施すべき対策などを掲げる国の補正予算を活用した平成27年度3月の補正予算とともに、積極的な予算として3年連続で1100億円の予算規模を確保されたことについて、高く評価できるものである。今後も情報収集に努め国

庫支出金の積極的な活用が図れるよう柔軟な対応を願うものである。

【公明党】

本予算案は、世界的イベントの五輪や市制百周年という節目の事業に対し、しっかりと長期的視点での取り組みであると評価する。

また、喫緊の課題である人口減少時代に対する少子化と高齢化への取り組みが着実に事業へ反映されており、公明党の政策とも一致する視点で取り組まれている。

さらに、バランスある人口構成に向けた各分野への予算編成は、厳しい財政事情の中で評価に値する。よって、公明党議員団として、本予算案に賛成するものである。

●お知らせ●
4月1日付けで会派名変更届が提出され、「民主党議員団」が「民進党議員団」に名称を変更しました。

2020年東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会が市長に要請

3月16日、2020年東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会が、「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会における事前キャンプ誘致及びホストタウンに関する要請」を市長に手渡しました。

東京オリンピック・パラリンピック大会のゴルフ競技が市内霞ヶ関カンツリー倶楽部で開催予定であり、選手団や来場者の宿泊などによる経済効果が大きいこと、またトップアスリートのプレーを間近で見ることによりスポーツ振興につながること、さらに子どもたち等多くの市民に感動を与えることから、同大会の事前キャンプ誘致等を成功に導き、多くの市民、団体などが参加しての地域の活性化につなげていくよう要請しました。

その後、市長と副市長、委員13名で、同大会に向けた市の取り組み等について、意見交換を行いました。



議会開会中を想定した避難訓練を実施



2月4日、議会開会中に火災が発生したことを想定した避難訓練を初めて実施しました。

議員をはじめ、市長、副市長、部長が議場内に揃っている状態から訓練を開始し、避難経路を確認したのち、階段を使って庁舎北側駐車場へ避難。また、4名の議員は、6階から救助袋を使用した避難を体験しました。

避難後は、起震車を使用した地震時の体験訓練や水消火器による初期消火体験、スモークマシンによる火災時の体験訓練、担架の使い方など、川越地区消防組合職員等の指導のもと、各種の訓練を実施しました。

